

体育祭

9/12

静波会だより

発行
和歌山県立海南高等学校
全日制海南校舎
静波会広報部
和歌山県海南市大野中651
TEL 073(482)3363
FAX 073(484)2346



九月十二日、秋晴れの下、体育祭が開催されました。クラスごとに同じTシャツを着て団結力を高め、感動に満ちた青春の汗を流しました。



総合優勝 2年C組
絆で勝ち取った優勝!

体育祭が始まる前の誰がどの競技に出るかを決める時からC組には団結力があると感じていました。一人一人積極的にスムーズに決められたからです。練習の時も長縄飛びが弱いというので先生に頼み、昼休みに練習も行いました。そのおかげで、本番では練習以上の回数を飛ぶことができた。2年C組最高です!



文化祭

9/19・20

9月19・20日、文化祭が開催されました。今年のテーマは「MOMENT(一瞬の向こう側へ)」。各学年各クラス、舞台発表・展示・模擬店に全力で取り組み、素晴らしいできばえで、大いに盛り上がりました。



最優秀賞

「天使と悪魔 Cafe」 3年E組

3年E組は理系と文系が混合のクラス。一緒に授業を受ける機会も少なく、文化祭はクラスが団結する良い機会となった。

二日間違う衣装を着たという事で、コンセプトがすぐ決まった。装飾や調理担当、各班で作業を分担し、用意を進めた。それから文化委員を筆頭に、入念な準備を進めていく。万全の状態文化祭当日、一日目は中々スムーズに行

かなかったが、二日目はもつと綿密に計画を立てたおかげで、すぐに完売。特にあげアイス通称「絵本のほっぺ」は速かった。日頃静かな男子軍は、作業に奮闘しいつもは見られない姿が見られた。四十一人全員で勝ちとった最優秀賞は、高校最後の集大成となり、最高の思い出となった。次は受験という壁を3E全員で乗り越えていきたいものだ。



模擬店部門

「FOKUNOBUCKS」 優秀賞 3年D組

クラスの中で授業を担当するのはたったの6人だけ。だから、行事は例年以上に大切に貴重なもの、40人と時間を共有できる特別なもの。

春の遠足、クラス対抗綱引き、3D強し！一体感を感じる。そして、文化祭クラス模擬店、アイデアがいい！サツマイモカレー(大好評)、餃子の皮のミニピザ(リピーター多し)、串刺しミニホット

ケーキ(かわいい)、氷かきりかりフラベチーノ(商売繁盛)、装飾(かっこいい)、のぼり(優秀賞)、ゴミ箱(ナンバー！)。

最優秀賞でもよかったのではと思いつつ、模擬店部門優秀賞に満足。そんなことより、みんなにちよつと近づけた気がして、クラスの中に自分の位置をもてたように思えて、大大満足。担任



舞台部門

「オオカミ赤ずきんと3匹の子豚」 優秀賞 1年D組

実は、私達の中で、『文化祭で賞取るぞ!』という言葉があまりありませんでした。体育祭では、試合前に円陣を組んだんですが、文化祭では全くしなかったのです。『賞はいらない』とか思っていたわけではないのですが、練習回数も他のクラスに比べて明らかに少なかったため、賞を取れると

思っていました。結果は、大成功。体育館は笑顔に溢れ、私達はそれだけで大満足でした。だからこそ、結果発表時のあの感動は、一生忘れられないでしょう。

キャストの人はギリギリまでセリフを練り直し、裏方はそれを必死にサポートしました。

そうして迎えた本番。私達1Dは、担任の児島先生が出張でない状況で舞台に立ったのです。結果は、大成功。体育館は笑顔に溢れ、私達はそれだけで大満足でした。だからこそ、結果発表時のあの感動は、一生忘れられないでしょう。

展示部門

「スパイダーマン」 優秀賞 2年C組



「スパイダーマンを作る!!」と決まったものの初めはどうやって作るのかわからなかった。しかし、皆さんの先生方の手助けもあり、もちろんC組のみならず力を合わせたことにより、スパイダーマンの絵も放課後に残ってかいてくれました。事完成することができ、さらに優秀賞をもらうことができました。こんなにうれしいことはありません。スパイダーマンを作るのに難しかったことは頭をつけること、スパイダーマンをくもの巣の糸につけることでしたが、クラスのみんなが最後まであきらめずがんばってくれました。また、スパイダーマンの絵も放課後に残ってかいてくれました。



みんなで協力してスパイダーマンを作ったことは私達のいい思い出です。

沖縄 修学旅行

2年生の修学旅行は、十一月十二日(水)～十四日(金)にかけて沖縄に行きました。平和学習・体験学習を通して多くの大切なことを学んだようです。生徒達の楽しかった旅行の感想です。

2A

全体を通して沖縄の自然を感じ戦争の悲惨さがよく伝わった。民泊で、戦争のときの滑走路や建物などを見せてもらい、本当にここで昔、戦争が行われたことを改めて実感して、すごく悲しい気持ちになった。

2B

民泊は初め不安でいっぱいだったけど、優しい方で貝細工やサーターアンダギー作りを教えてくださいました。お別れする時は、とても悲しかったです。

2A

民泊では本当に親切にしてくれました。中でも、琉球の着物を着させてもらった事が嬉しかったです。おばあに言われた

2B

沖縄はとても海がキレイで、ずっと眺めていたくなるものでした。朝の少

2C

沖縄の人達はとてもあたたかくて、「おかえり」と言ってくれて私達を迎えてくれました。民泊などを通

2D

島の人の温かさや自然にふれた伊江島の民泊は本当に良かった。早起きから車で島を回った時、島の風景の美しさに感動した。あの朝日とさとうきび畑の道は忘れられないと思う。

2E

体験学習のシュノーケリングでは沖縄ならではの魚たちが見られ、とても綺麗でした。ひめゆり資料館では映像や実物が見られ、改めて戦争の悲惨さを感じました。また、クラス仲間との親睦も深められ、思い出に残る修学旅行でした。

2C

飛行機や民泊など、初めてのことが多かった。緊張していたところもありました。戦争の資料を見たり、聞いたりすることもできました。色々な体験をすることができてよかったです。

た感覚は、一生忘れないと思う。



1年生 健脚遠足 連帯感つないだ25km

健脚遠足は、11月14日(金)に実施されました。学校スタート湯浅駅ゴールの25kmをみんな仲良く楽しく元気よく歩きました。寒い日でしたが、熊野古道の歴史と自然を楽しみました。



- ★ 私たちの班は、一人リタイアしてしまい、最後まで五人で歩けなかったのは残念でしたが、歴史にもふれられて良い経験になりました。
- ★ 全員運動部ではなく今回の健脚遠足はとても苦痛に思いましたが、みんなで歩くことの楽しさを感じた良い経験になったと思います。
- ★ 3つの峠を越え、長い道のりを歩き終えた後の大きな達成感を味わうことができ、班別行動により、班のメンバーの中で連帯感を持てた。
- ★ 峠を含めた25kmは、長くしんどかったけど、班で団結して楽しく歩くことができた。ゴールした時の達成感をとても味わえた。
- ★ 今思うと、時間経過が早く感じ、とても良い思い出になりました。嫌がってはいませんが、最後には皆で笑顔になり、良い経験でした。
- ★ この経験はきっと、私たちの力となる。物理的な力のことではなく、それは、「成し遂げた」ことが心を支える、強い力のことだ。
- ★ 厳しい一日になるだろうなと思っていました。道は滑るし坂は急でしたが、その分達成感はとても大きくなりました。25kmはともかく感じました。僕たちの班は遅かったけど楽しく歩けたのでよかったです。途中で足がつかれたけど、最後まで歩けたのでよかったです。
- ★ こんなに長い距離の山道を歩いたことは無かったので、すごく良い経験になりました。途中で苦しい時も何度かあったけど、仲間のおかげで最後まで歩きました。



活躍したクラブ

平成26年度クラブ成績

水泳部



●県総体

男子

- 200M自由形 宮本直季(2年) 8位
- 400M自由形 南出大伸(3年) 1位
- 木村匡克(3年) 2位
- 宮本直季(2年) 4位
- 1500M自由形 南出大伸(3年) 1位
- 木村匡克(3年) 2位
- 1500M自由形 1500M自由形

- 原田泰輔(1年) 7位
- 100M背泳ぎ 白子菜緒(2年) 5位
- 200M自由形 白子菜緒(2年) 2位
- 細川兼佑(3年) 2位
- 100Mバタフライ 垂井涼帆(2年) 3位
- 200Mバタフライ 垂井涼帆(2年) 3位

- 河野圭哉(1年) 4位
- 中村圭佑(1年) 6位
- 200M背泳ぎ 細川兼佑(3年) 2位
- 河野圭哉(1年) 4位
- 中村圭佑(1年) 5位
- 100Mバタフライ 岩崎将太(1年) 3位
- 200Mバタフライ 岩崎将太(1年) 2位

- 近畿大会 (第68回近畿高等学校選手権水泳競技大会) 七月二十二日～二十四日 和歌山
- 岩崎将太(1年) 2位
- 200M個人メドレー 岩橋秀賢(2年) 2位
- 河野匡哉(1年) 6位
- 400M個人メドレー 岩橋秀賢(2年) 4位
- 400Mフリーリレー 海南高校 2位
- 800Mフリーリレー 海南高校 2位
- 400Mメドレーリレー 海南高校 3位

- 全国大会 (インターハイ) 八月十七日～二十日 千葉
- 1500M自由形 南出大伸(3年) 1位
- 400M自由形 南出大伸(3年) 1位
- IH標準(15分39秒74) ↓決勝1位
- IH標準(15分53秒24) ↓決勝3位
- IH標準(4分02秒11) ↓決勝5位

卓球部



●県総体(五月三十日～六月一日) 県立体育館

- 男子学校対抗 1回戦
- 3-2(箕島高校) 2回戦
- 3-2(田辺工業高校) 出場決定
- ベスト8に入り近畿大会 準々決勝
- ×2-3(田辺高校) 男子ダブルス

●近畿大会(七月二十三日～二十五日) 和歌山ビッグウェーブ

- 男子学校対抗 1回戦
- ×1-3(奈良北高校) 男子ダブルス

●全国大会(対観合大平女)

- 男子ダブルス 1回戦敗退
- 田口直豊・池上裕登組
- 千葉和輝・西山由悟組
- 女子ダブルス 1回戦敗退
- 亀井佑奈・白井千聡組
- 女子ダブルス 1回戦敗退
- 亀井佑奈・白井千聡組

女子バスケットボール部



●県総体

準優勝(28年ぶり)

- 近畿大会 1回戦敗退
- 全国大会 (主将) 私たち女子バスケット

ボールド部は、2年生6人、1年生6人で県大会優勝、近畿一勝を目標に日々練習に励んでいます。県総体では3年生が中心となつて、28年ぶり準優勝、近畿大会に出場しました。また、ウィンターカップ予選でも準優勝と2大会連続で決勝に残ることができました。今年のチームは身長が低いので、全員で守り、全員で点を取りに行くバスケットを目指しています。

陸上競技部

●県総体

- 男子総合4位
- 女子総合3位

●県ユース

2年男子総合6位

●近畿大会

- 近畿高校 (インターハイ予選会) 栗山・田伏(3A)、田部(3B)、植田・菅谷・山崎(2A) 男子6名出場
- 川村・中・柳(3C)、中塚(3D)、尾崎(2C)・北橋(2E) 女子4名出場
- 全国大会 なし

来年度は、また新しいチームで良い成績をだせるようにがんばっていきますので、応援よろしくお願ひします。

今年度も昨年と同じく多くの部員が近畿大会へ出場しました。嬉しかった反面、近畿大会の高いレベルに太刀打ち出来ず、悔しい思いもしました。

その後、新チームで迎えた近畿ユースでは、2Aの植田君が2年男子5000m競歩において5位入賞というすばらしい成績を残してくれました。

この勢いで、部員一人一人が高い意識を持って、一つでも大きな舞台へ立てる様に努力していきたいと思ひます。これからもご指導してくださっている先生、コーチ、周りの方々に感謝する気持ちを忘れずにチーム一丸となって頑張っていくので、今後とも応援よろしくお願ひします。

映画研究部



●県総体

- 第61回NHK杯高校放送コンテスト和歌山大会

●全国大会

第38回全国高等学校放送文化祭

●吹奏楽部

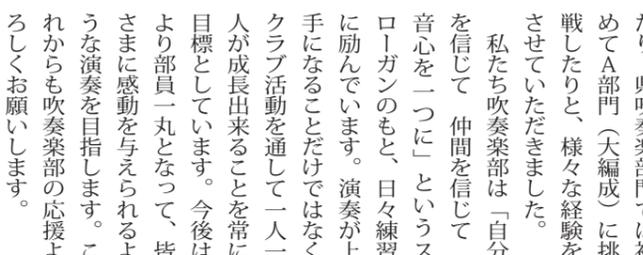
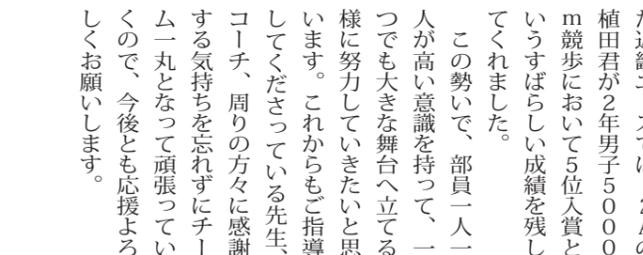
●県大会

- 第50回和歌山県吹奏楽コンクールA部門 銀賞
- 近畿大会
- 全国大会 第38回全国高等学校放送文化祭

文化連盟賞

文化連盟賞

文化連盟賞



教頭先生にインタビュー

凡事徹底

嶋田 博文 教頭



●広報
本日は、どうぞよろしく
お願いします。
教師になろうと思った
きっかけはなんですか？
そしてそれは何歳頃です
か？
●教頭先生
やりたい事がたくさんあ

●教頭先生
選抜の出場です。
生徒が甲子園のグラウン
ドに立っているのを見た時
はとても嬉しかった。
夢の一日でした。

●広報
先生の座右の銘、好きな
言葉を教えてください。
●教頭先生
凡事徹底(当たり前の前

●広報
先生はどんな高校生でし
たか？
その頃、好きな芸能人は
いましたか？それはだれで
すか？
●教頭先生
何でもやってみたくて、
好奇心が旺盛でした。

●広報
海南高校の良い所、自慢
できる所を教えてください。
●教頭先生
クラブ活動や学校行事な
ど生徒が一生懸命すること。
生徒会執行部が行事を仕
切ってくれること。

●広報
甲子園出場の感動を熱く
語って下さった教頭先生が
とても印象的でした。海南
高校の生徒に期待し、温か
く見守って下さっているこ
とが伝わってきた教頭イン
タビューでした。ありがと
うございました。

クラブ紹介

- ①部員数
②活動日・時間
③活動内容・目標
④主将(部長)・顧問からの一言

生徒会



- ①前期生徒会役員数 1年16名 2年4名 3年7名 合計27名
②毎週月曜日16時~
③主に、学校行事(体育祭・文化祭の準備・運営、生徒総会・大会の準備・運営等)、
プルタブ集め。
④生徒会役員の多くはクラブ活動にも参加しています。そんな忙しい中で、学校行
事の成功のためにケジメをつけながら仕事に取り組んでいます。また、「難めぐ
り」といった地域活動にも参加しており、学校だけでなく地域との絆も深めたい
と思っています。
海南高校のため、そして生徒のためにこれからも積極的に活動していきたいです。

剣道部



- ①1年 0名
2年 1名
3年 1名 合計2名
②平日16:00~18:00
休日 9:00~11:00
③活動内容は素振り、足さばきなどの基本的なトレーニングと面をつけて基本技
から応じ技まで、先生と1対1で稽古しています。海南高校の剣道部は「楽し
み、一生懸命やる」とう目標を立てていて、アットホームな雰囲気楽しく体
を動かしています。
④私は高1から剣道を始めました。先輩や先生から一から丁寧に教えてもらい、
色々な技を打てるようになってきました。剣道は色々なことを学べるスポー
ツだと思います。ぜひ海南高校で一緒に稽古しましょう！
顧問より 海南高校と一緒に楽しく元気に剣道をしませんか？
チャレンジとエンジョイを体感しよう!!

文芸部

- ①1年4名 2年3名 3年6名 合計13名
②月4日間程度
③内容…部誌の制作
目標…部誌の存在をもっと校内に広める
④活動日数も少なく、部員全員が集まる機会はありませんが、だからこそ気軽に活動できることが
文芸部の良いところだと思っています。もっと部員
を増やして、部誌をもっと厚くしていけば、だんだ
ん校内の知名度も上がってくると思うので、次の部
長さんは売り込みをがんばってほしいと思います。

JRC部

- ①1年4名 2年0名 3年0名 合計4名
②基本的には金曜日の放課後ですが、必要に応じて他
の日にも活動します。
③校内外の清掃、ボランティアスクールへの参加、日
本赤十字社の学習会への参加、募金活動などをして
います。
④1年生4名だけで活動しています。私達と一緒に
活動してくれる人を募集しています。

柔道部

- ①1年1名 2年1名 3年0名 合計2名
②月~金16:20~18:00 土8:30~13:00
③基本の動き
基本の技 乱取り
筋力アップトレーニング
目標:体幹を大切にコツコツ稽古。
大会での1回戦を突破する。
④人数が少なく、実戦練習がなかなかできませんが、
イメージトレーニングとウェイトトレーニングで基
礎力を鍛えています。他校との合同練習会に参加し
ながら、大会での上位進出を目指しています。
柔道MIND(Manners礼節、Independence自立、
Nobility高潔、Dignity品格)をモットーに柔道の「心」
をしっかり育てています。

新しい施設ができました。

武道場



プール



ご協力に感謝します

静波会活動

進路指導部

大学見学会

広い敷地に圧倒

2年保護者 太田 雅子



七月二十八日の大学見学会に参加しました。午前は同志社大学(京田辺キャンパス)を訪問。79万㎡の巨大な敷地に最新の施設と設備があり、現代的な学舎と芝生の緑がとて綺麗なキャンパスでした。大学内にコンビニや飲食店などあり、そこでバイトもできるとのこと。敷地内はバスも循環していて、本当に一つの街の様でした。学食のメニューも豊富で、美味しかったです。午後からは大阪府立大学の訪問で、こちらも敷地が広く、ほとんど

の学生が自転車移動し、各学舎前には広い自転車置き場が設置されていました。どちらの大学も、試験期間中で、大勢の学生が図書館や木かげのベンチ等で勉強しており、生徒達も、生の大学生の生活を垣間見れて良かったと感じました。両大学の学生ガイド様達、進路指導部の先生方、大変お世話になり、ありがとうございました。

保健体育部

親睦球技大会

AED講習会も

部長 丸山 浩司

九月七日、残暑厳しい中、大勢の保護者の方に参加していただき、恒例のソフトボール、バレーボール大会を開催しました。救急救命実技講習会が海南消防署の方より説明があり、実際に体験することが出来ました。今回は海南



ソフトボール優勝は、和歌山IⅡチーム、準優勝は有田IⅡチーム、ソフトバレーボール優勝は有田IⅡチーム、ソフトボールも、一生懸命汗を流しプレーしていました。

チーム、準優勝は亀川チームでした。保護者の皆様にはご協力いただきありがとうございます。静波会チームは一回戦で大成校舎に勝ち、二回戦は和歌山工業高に勝ち、三回戦で向陽高に負けましたが、見事第三位入賞しました。今年度は本校静波会と大会が大会運営であったため役員の皆様、保護者の皆様方には早朝から夕方までご協力をいただき本当にありがとうございました。

女性部

海高祭 皆さんと「MOMENT」

部長 金井 万喜

海高祭のテーマは「MOMENT」。一瞬一瞬を大切に、思い出に残るスイーツができたらいなあとという思いで作りました。海高祭のサーターアンダギーとシフォンケーキ、どちらも飲み物とセットで100円。ラッピングやシ

健全育成部

交通安全指導と文化祭巡視

部長 松原 進太郎



フォンの紙コップもかわいくしてみました。何か食べ物もいかなという事で赤飯も飲み物とセットで200円。販売に持って行くとすぐに売り切れたりすることもあったり。残暑も厳しく汗だくになりながらのスイーツ作りと販売でした。当日以外でも皆さんに買い物や打ち合わせ、家で何度も試作して下さったりとお忙しい中ご協力頂きました。先生をはじめ役員の皆様方に支えられて素晴らしい経験をさせて頂きました。無事に終えることができて感謝致します。

本年度、健全育成部では、生徒達が交通ルールを正しく守り、健康な学生生活を送ることができるよう交通安全指導を行いました。指導員は一人も無うな生徒は一人も無く、スムーズに登校姿を見守ることができました。指導員以外でも海南高校の生徒はマナーが良いとの評判で大変嬉しく思っています。また、九月に行なわれた文化祭では巡視をしながら、青春を謳歌してもらいたい、青春を謳歌してもらいたいです。最後に、一年間ご協力頂き、本当に有難うございました。

「精一杯に生きる」

静波会 会長 山畑 如矢



卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。さて、皆さんは今後「どう生きていくか」を決めていますか?まだ何もイメージ出来ていないですか?まだな方は、漠然と構わないですから、すぐにイメージしてみるようにしてください。また、自分がイメージした目標を人からかわれることがあるかもしれません。人が、気にしないでください。人は、自分が正しいと信じている考えと同じ考えを持たない人を見ると、「この人は、おかしんじゃないか」と心配し、首をひねります。目標を決めるのは自分自身



でしかなく、「正しい道」などはありません。何が正しいかは自分の頭で考え、自分が正しいと信じたい通りに自分なりに精一杯生きるだけです。また今後について悩むことは人として当たり前のことです。恥じることはありません。頑張ってください。その先に、君の求めるものがきっと見つかるはずです。

編集後記

広報部は今年度も、海南高校の一年間の行事や様子を取材し、生徒達の笑顔がたくさん見ることができました。体育祭は、天候に恵まれ、生徒全員が丸となり楽しく盛り上がった一日となりました。文化祭は、今年も来客で賑わいました。舞台発表では、生徒一人ひとりの鑑賞態度が素晴らしいと感動しました。三年生の模範店も工夫されて素晴らしい、最上級生としての役目をしっかりと果たされて



静波会だより 受賞報告

第13回和歌山県高等学校PTA広報誌コンクールにおいて、昨年度の「静波会だより」が最優秀賞(四年ぶり四度目)に輝きました。県代表として近畿地区高等学校PTA連合会広報誌コンクールへ推薦されます。